



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 T Y K
 コード番号 5363 URL <http://www.tyk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 牛込 伸隆
 (氏名) 北原 譲

TEL 0572-22-8151

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,008	△1.9	292	△21.9	489	19.6	273	0.1
27年3月期第1四半期	5,106	5.3	374	40.7	409	△17.8	273	△19.9

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 733百万円 (64.8%) 27年3月期第1四半期 444百万円 (12.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	6.13	—
27年3月期第1四半期	6.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	37,091		27,005		65.8		546.84	
27年3月期	36,021		26,325		66.0		532.69	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 24,405百万円 27年3月期 23,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	1.00	—	1.00	2.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		1.00	—	1.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	9,220	△9.6	460	△26.9	590	△32.1	370	△27.6	8.29	
通期	19,050	△5.8	930	△21.5	1,190	△33.7	780	△23.9	17.48	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	45,477,000 株	27年3月期	45,477,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	847,555 株	27年3月期	846,984 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	44,630,032 株	27年3月期1Q	44,631,249 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記述されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州の債務問題、新興国の成長鈍化に対する警戒感や、円安による輸入品価格の高騰がみられるものの、政府主導の積極的な経済・財政政策による株価の上昇、円安継続に伴う輸出企業を中心とした業績の改善が進んだことで、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは品質第一の考えのもとで売上増強と収益向上に全力で取り組んでまいりました。基幹製品のみならず新商品の販売拡大に地道に取り組むとともに、さらなるコスト削減等、経営の合理化を積極的に進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間においては、次の通りの経営成績となりました。

売上高は50億8百万円（前年同期比1.9%減）、利益面では、営業利益は2億92百万円（前年同期比21.9%減）、経常利益は4億89百万円（前年同期比19.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億73百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

①日本

国内の売上高は36億18百万円（前年同期比2.9%増）となりました。また、セグメント利益は3億56百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

②北米

北米の売上高は5億34百万円（前年同期比17.2%減）となりました。また、セグメント損失は22百万円（前年同期は11百万円の損失）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパの売上高は5億94百万円（前年同期比7.8%減）となりました。また、セグメント利益は53百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

④アジア

アジアの売上高は1億64百万円（前年同期比2.0%減）となりました。また、セグメント利益は27百万円（前年同期比29.0%減）となりました。

⑤その他

その他の売上高は96百万円（前年同期比27.8%減）となりました。また、セグメント利益は27百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産の残高は前連結会計年度末に比べ、5億11百万円増加し、205億32百万円となりました。その主な要因は受取手形及び売掛金の増加（1億64百万円）、現金及び預金の増加（1億45百万円）及び製品及び外注品の増加（1億35百万円）によるものであります。

(固定資産)

固定資産の残高は前連結会計年度末に比べ、5億59百万円増加し、165億59百万円となりました。その主な要因は、株価上昇に伴う投資有価証券の増加（5億20百万円）によるものであります。

(負債)

負債の残高は前連結会計年度末に比べ、3億90百万円増加し、100億85百万円となりました。その主な要因は、賞与引当金の増加（2億22百万円）及び繰延税金負債の増加（1億65百万円）によるものであります。

(純資産)

純資産の残高は前連結会計年度末に比べ、6億80百万円増加し、270億5百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加（3億46百万円）及び利益剰余金の増加（2億29百万円）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,069,902	7,215,457
受取手形及び売掛金	6,592,414	6,757,175
製品及び外注品	2,925,938	3,061,568
仕掛品	1,246,593	1,253,810
原材料及び貯蔵品	1,877,206	1,939,491
その他	327,027	325,074
貸倒引当金	△17,988	△20,366
流動資産合計	20,021,092	20,532,211
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,182,720	2,190,605
窯炉、機械装置及び運搬具(純額)	1,464,595	1,480,475
土地	4,801,148	4,806,932
その他(純額)	283,469	288,076
有形固定資産合計	8,731,933	8,766,089
無形固定資産	60,245	61,497
投資その他の資産		
投資有価証券	6,969,299	7,489,822
その他	317,521	320,964
貸倒引当金	△79,078	△79,078
投資その他の資産合計	7,207,742	7,731,708
固定資産合計	15,999,921	16,559,295
資産合計	36,021,014	37,091,506

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,421,653	1,471,207
短期借入金	4,250,306	4,256,727
未払法人税等	270,496	231,801
賞与引当金	316,115	538,660
その他	708,737	675,761
流動負債合計	6,967,310	7,174,159
固定負債		
繰延税金負債	550,328	715,588
役員退職慰労引当金	680,244	668,802
退職給付に係る負債	1,416,797	1,445,948
その他	80,376	81,024
固定負債合計	2,727,746	2,911,363
負債合計	9,695,056	10,085,522
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,398,000	2,398,000
資本剰余金	2,462,683	2,462,689
利益剰余金	17,433,372	17,662,539
自己株式	△163,220	△163,358
株主資本合計	22,130,835	22,359,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,714,118	2,061,112
為替換算調整勘定	△70,816	△15,862
その他の包括利益累計額合計	1,643,302	2,045,250
非支配株主持分	2,551,820	2,600,863
純資産合計	26,325,958	27,005,984
負債純資産合計	36,021,014	37,091,506

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,106,991	5,008,446
売上原価	3,843,703	3,823,563
売上総利益	1,263,288	1,184,883
販売費及び一般管理費	888,489	892,039
営業利益	374,798	292,843
営業外収益		
受取利息	1,288	2,209
受取配当金	53,873	69,716
為替差益	—	96,153
不動産賃貸料	19,498	18,807
その他	17,691	19,129
営業外収益合計	92,351	206,016
営業外費用		
支払利息	6,450	5,918
為替差損	48,879	—
不動産賃貸原価	2,293	3,305
その他	38	4
営業外費用合計	57,661	9,228
経常利益	409,488	489,631
特別利益		
固定資産売却益	744	24
投資有価証券売却益	—	201
ゴルフ会員権売却益	8,944	—
特別利益合計	9,688	226
特別損失		
固定資産廃棄損	754	1,616
特別損失合計	754	1,616
税金等調整前四半期純利益	418,422	488,241
法人税等	146,591	172,913
四半期純利益	271,830	315,328
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,740	41,531
親会社株主に帰属する四半期純利益	273,571	273,796

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	271,830	315,328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	160,133	350,725
繰延ヘッジ損益	△1,123	—
為替換算調整勘定	14,087	67,332
その他の包括利益合計	173,097	418,057
四半期包括利益	444,928	733,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	443,773	675,744
非支配株主に係る四半期包括利益	1,155	57,640

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,515,400	645,202	645,212	167,910	4,973,724	133,266	5,106,991
セグメント間の内部売上高又は振替高	733,149	3,517	35,258	721	772,646	207,743	980,389
計	4,248,549	648,719	680,470	168,631	5,746,370	341,009	6,087,380
セグメント利益又は損失(△)	318,681	△11,230	65,851	38,472	411,775	30,823	442,599

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	411,775
「その他」の区分の利益	30,823
セグメント間取引消去	27,133
全社費用(注)	△94,933
四半期連結損益計算書の営業利益	374,798

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント(耐火物関連事業)					その他 (注)	合計
	日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,618,537	534,387	594,765	164,597	4,912,287	96,159	5,008,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	702,449	619	5,293	767	709,130	230,447	939,578
計	4,320,986	535,006	600,058	165,365	5,621,417	326,607	5,948,025
セグメント利益又は損失(△)	356,560	△22,656	53,979	27,306	415,189	27,813	443,002

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境関連製品、窯業機械器具、建築、修繕、運輸等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	415,189
「その他」の区分の利益	27,813
セグメント間取引消去	△51,454
全社費用(注)	△98,703
四半期連結損益計算書の営業利益	292,843

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。